

稲刈りをしたよ！

八田保育園

4月に森澤浩彦さんの水田に植えさせてもらった稲が大きく実ったので、8月12日、森澤さんにご協力いただいて待ちに待った稲刈り体験をしました。

この日はとても暑かったですが、園児たちは一人ひとり先生に手を添えてもらい“かま”で稲を刈るという経験をしました。年長児は、去年の経験を思い出したようで、積極的に「一人で刈る」と言って頑張っていました。

その後、機械で脱穀をしている様子も見せていただきました。2歳児の子どもたちは、びっくりしたようにしばらく見とれていましたが、「うごい！うごい！（すごい）」と歓声をあげ大喜びでした。みんなが食べているお米は、食べられるようになるまでに、いろいろ手をかけお世話しなくてはならないのだなあということが分かりました。

森澤さん、子どもたちのためにいつもご協力ありがとうございます。



集落営農に取り組みませんか



「集落営農」をご存じでしょうか。県では、産業振興計画の中で、農業で生活できる所得を目指す仕組みづくりとして、「集落営農」の取組を進めています。

1 集落営農とは

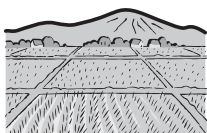
集落営農とは、集落内で、皆さんが、力を合わせて、農地や農道・水路を守り、機械や施設を共同利用しながら、集落ぐるみで農業を続けていく仕組みです。

2 集落営農に取り組むメリットは

- ①機械の共同利用
- ②作業の受委託
- ③農道・水路の共同管理
- ④女性や高齢者の参加
- ⑤集落での話し合い

- ①生産コストの削減
- ②園芸の規模拡大へ
- ③耕作放棄の防止
- ④直販や加工品への取組
- ⑤「結」の復活

所得の向上、集落の活性化



3 取組への支援

集落営農への組織化に向け、県の「中山間地域集落営農等支援事業」をご活用ください。

【補助率：2分の1以内】

- ★せまち直し、耕作道、用排水路などの基盤整備
- ★共同利用の農機具の購入
- ★共同利用のビニールハウスなど施設の整備

【補助率：定額】

- ★集落営農の推進につながる「研修会の開催」、「先進地視察」

☆「集落営農に興味がある。取り組んでみたい!」という集落は、説明にお伺いしますので、お気軽にご連絡ください。

☆農業振興センター、JAも一緒になって考えていきます。

問い合わせ

産業経済課		☎ 893-1115
吾北総合支所 産業課		☎ 867-2313
本川総合支所 産業建設課		☎ 869-2115